

(8) 複層塗材S i 及び複層塗材Eは、次による。

- (ア) 材料の練混ぜは、(6)(7)及び(7)(7)(b)による。
- (イ) 下塗りは、(1)(イ)による。
- (ウ) 主材塗りは、(7)(ウ)による。
- (エ) 上塗りは、(7)(エ)による。

複層塗材S i (凸部処理、凹凸状・吹付け) 工法例

工 程	塗料その他			日本ペイント 商品名	所要量 (kg/m ²)	塗り 回数
	規格 番号	規格名称	種類			
既存塗膜等の除去、下地処理及び下地調整	4.5.4による。 既存コンクリート打放し仕上げ外壁、既存モルタル塗り仕上げ外壁等の下地調整は、4.5.5による。 (コンクリート、モルタル、プラスター、PCパネル、ALCパネル、押出成形セメント板)					
1 下塗材	JIS A 6909	複層塗材S i 下塗材	—	(1液・水系) ①水性透明シーラー 水道水 100%	0.1 以上	1
2 主材基層	JIS A 6909	複層塗材S i 主材	—	①タイルラック シリカ-SベースⅡ 水道水 0~3%	0.7 以上	1
3 主材模様	JIS A 6909	複層塗材S i 主材	—	①タイルラック シリカ-SベースⅡ 水道水 0~3%	0.8 以上	1
4 凸部処理	プラスチックローラーに塗料用シンナーAをつけて、主材模様吹き直後に凸部を押さえる。(凸部処理の場合のみ実施)				—	—
5 上塗材	JIS A 6909	複層塗材S i 上塗材	耐候形 1種	(フッ素系・1液・水系) オーデフレッシュュ F 1 0 0 Ⅲ*	0.25 以上	2
				(シリコン系・1液・水性) ①オーデフレッシュュ S i 1 0 0 Ⅲ 水道水 5~10%		
				(ウレタン系・1液・水系) ①オーデフレッシュュ U 1 0 0 Ⅱ 水道水 5~10%		
				(アクリル系・1液・水系) ①タイルラック 水性トップつや一番 水道水 5~10%		

*オーデフレッシュュF 1 0 0 Ⅲの場合、上塗材1回目塗りには「オーデフレッシュュ共通中塗」を塗装してください。

*JIS A 6909 複層塗材Siの規格では、上記以外に下記の商品も使用可能です。

(④マーク品の組合せが、JIS A 6909適合仕様となります。)

●下塗材 (既存塗膜の状態や下地の種類等により使用できない場合もあります。)

- ①水性ホワイトシーラー (1液・水系)
- ①水性カチオンシーラー (透明・ホワイト) (1液・水系)
- ①ファイン浸透シーラー (透明・ホワイト) (2液・弱溶剤系)
 - ・浸透性シーラー (新) (2液・溶剤系)

●上塗材

- ・パワーオーデフレッシュュF（フッ素系・2液・水系）

（上塗材1回目には、「オーデフレッシュュ共通中塗」を塗装してください。）
- ・スーパー オーデフレッシュュF（フッ素系・1液・水系）

（上塗材1回目塗りには、「オーデフレッシュュ共通中塗」を塗装してください。）
- ・ファインDFセラミック（フッ素系・2液・弱溶剤系）
- ・ファインフッソ（フッ素系・2液・弱溶剤系）
- ・パワーオーデフレッシュュSi（シリコン系・2液・水系）

（上塗材1回目塗りには、「オーデフレッシュュ共通中塗」を塗装してください。）
- ・スーパー オーデフレッシュュSi（シリコン系・1液・水系）

（上塗材1回目塗りには、「オーデフレッシュュ共通中塗」を塗装してください。）
- ・ファインシリコンフレッシュュII（シリコン系・2液・弱溶剤系）
- ①ファインSi（シリコン系・2液・弱溶剤系）
- ①ファインウレタンU100（ウレタン系・2液・弱溶剤系）
- ・1液ファインウレタンU100（ウレタン系・1液・弱溶剤系）

複層塗材Si（ゆず肌状・ローラー）工法例

工 程	塗料その他			日本ペイント 商品名	所要量 (kg/m ²)	塗り 回数
	規格 番号	規格名称	種類			
既存塗膜等の除去、下地処理及び下地調整	4.5.4による。 既存コンクリート打放し仕上げ外壁、既存モルタル塗り仕上げ 外壁等の下地調整は、4.5.5による。 (コンクリート、モルタル、プラスター、PCパネル、ALCパネル、押出成形セメント板)					
1 下塗材	JIS A 6909	複層塗材Si 下塗材	—	①水性透明シーラー 水道水 100%	0.1 以上	1
2 主材基層	JIS A 6909	複層塗材Si 主材	—	①タイルラック シリカ-SベースII 水道水 1~5%	1.0 以上	1
3 上塗材	JIS A 6909	複層塗材Si 上塗材	耐候形 1種	(フッ素系・1液・水系) オーデフレッシュュ F100III* 水道水 5~10%	0.25 以上	2
			—	(シリコン系・1液・水性) ①オーデフレッシュュ Si100III 水道水 5~10%		
			—	(ウレタン系・1液・水系) ①オーデフレッシュュ U100II 水道水 5~10%		
			—	(アクリル系・1液・水系) ①タイルラック 水性トップつや一番 水道水 5~10%		

*オーデフレッシュュF100IIIの場合、上塗材1回目塗りには「オーデフレッシュュ共通中塗」を塗装してください。

*JIS A 6909 複層塗材Siの規格では、上記以外に下記の商品も使用可能です。

(①マーク品の組合せが、JIS A 6909適合仕様となります。)

●下塗材（既存塗膜の状態や下地の種類等により使用できない場合もあります。）

- ①水性ホワイトシーラー（1液・水系）
- ①水性カチオンシーラー（透明・ホワイト）（1液・水系）
- ①ファイン浸透シーラー（透明・ホワイト）（2液・弱溶剤系）

・**浸透性シーラー（新）**（2液・溶剤系）

●上塗材

- ・**パワーオーデフレッシュF**（フッ素系・2液・水系）

（上塗材1回目には、「オーデフレッシュ共通中塗」を塗装してください。）
- ・**スーパーオーデフレッシュF**（フッ素系・1液・水系）

（上塗材1回目塗りには、「オーデフレッシュ共通中塗」を塗装してください。）
- ・**ファインDFセラミック**（フッ素系・2液・弱溶剤系）
- ・**ファインフッソ**（フッ素系・2液・弱溶剤系）
- ・**パワーオーデフレッシュSi**（シリコン系・2液・水系）

（上塗材1回目塗りには、「オーデフレッシュ共通中塗」を塗装してください。）
- ・**スーパーオーデフレッシュSi**（シリコン系・1液・水系）

（上塗材1回目塗りには、「オーデフレッシュ共通中塗」を塗装してください。）
- ・**ファインシリコンフレッシュII**（シリコン系・2液・弱溶剤系）

①**ファインSi**（シリコン系・2液・弱溶剤系）

①**ファインウレタンU100**（ウレタン系・2液・弱溶剤系）

・**1液ファインウレタンU100**（ウレタン系・1液・弱溶剤系）

複層塗材E（凸部処理、凹凸状・吹付け）工法例

4
章

工 程	塗料その他			日本ペイント 商品名	所要量 (kg/m ²)	塗り 回数
	規格 番号	規格名称	種類			
既存塗膜等の除去、下地処理及び下地調整	4.5.4による。 既存コンクリート打放し仕上げ外壁、既存モルタル塗り仕上げ外壁等の下地調整は、4.5.5による。 (コンクリート、モルタル、プラスター、PCパネル、ALCパネル、押出成形セメント板)					
1 下塗材	JIS A 6909	複層塗材E 下塗材	—	(1液・水系) ①水性透明シーラー 水道水 100%	0.1 以上	1
2 主材基層	JIS A 6909	複層塗材E 主材	—	(1液・水系) ①タイルラック EMA-Sベース100K 水道水 1~3%	0.7 以上	1
3 主材模様	JIS A 6909	複層塗材E 主材	—	①タイルラック EMA-Sベース100K 水道水 1~3%	0.8 以上	1
4 凸部処理	プラスチックローラーに塗料用シンナーAをつけて、主材模様吹き直後に凸部を押さえる。(凸部処理の場合のみ実施)					—
5 上塗材	JIS A 6909	複層塗材E 上塗材	耐候形 1種	(フッ素系・1液・水系) オーデフレッシュ F100III*	0.25 以上	2
				(シリコン系・1液・水性) ①オーデフレッシュ Si100III 水道水 5~10%		
			—	(ウレタン系・1液・水系) ①オーデフレッシュ U100II 水道水 5~10%		
			—	(アクリル系・1液・水系) ①タイルラック 水性トップつや一番 水道水 5~10%		

*JIS A 6909 複層塗材Eの規格では、上記以外に下記の商品も使用可能です。
(④マーク品の組合せが、JIS A 6909適合仕様となります。)

●下塗材（既存塗膜の状態や下地の種類等により使用できない場合もあります。）

①水性ホワイトシーラー（1液・水系）

①水性カチオンシーラー（透明・ホワイト）（1液・水系）

①ファイン浸透シーラー（透明・ホワイト）（2液・弱溶剤系）

①浸透性シーラー（新）（2液・溶剤系）

●上塗材

・パワーオーデフレッシュF（フッ素系・2液・水系）

（上塗材1回目には、「オーデフレッシュ共通中塗」を塗装してください。）

・スーパーオーデフレッシュF（フッ素系・1液・水系）

（上塗材1回目塗りには、「オーデフレッシュ共通中塗」を塗装してください。）

①ファインDFセラミック（フッ素系・2液・弱溶剤系）

①ファインフッソ（フッ素系・2液・弱溶剤系）

・パワーオーデフレッシュSi（シリコン系・2液・水系）

（上塗材1回目塗りには、「オーデフレッシュ共通中塗」を塗装してください。）

①スーパーオーデフレッシュ S i (シリコン系・1液・水系)

(上塗材1回目塗りには、「オーデフレッシュ共通中塗」を塗装してください。)

①ファインシリコンフレッシュ II (シリコン系・2液・弱溶剤系)

①ファイン S i (シリコン系・2液・弱溶剤系)

①ファインウレタンU 100 (ウレタン系・2液・弱溶剤系)

・1液ファインウレタンU 100 (ウレタン系・1液・弱溶剤系)

複層塗材E (ゆず肌状・ローラー) 工法例

工 程	塗料その他			日本ペイント 商品名	所要量 (kg/m ²)	塗り 回数
	規格 番号	規格名称	種類			
既存塗膜等の除去、下地処理及び下地調整	4.5.4による。 既存コンクリート打放し仕上げ外壁、既存モルタル塗り仕上げ 外壁等の下地調整は、4.5.5による。 (コンクリート、モルタル、プラスター、PCパネル、ALCパネル、押出成形セメント板)					
1 下塗材	JIS A 6909	複層塗材E 下塗材	—	(1液・水系) ①水性透明シーラー 水道水 100%	0.1 以上	1
2 主材	JIS A 6909	複層塗材E 主材	—	(1液・水系) ①タイルラック EMA-Sベース100K 水道水 1~3%	1.0 以上	1
3 上塗材	JIS A 6909	複層塗材E 上塗材	耐候形 1種	(フッ素系・1液・水系) オーデフレッシュ F 100 III* 水道水 5~10%	0.25 以上	2
			—	(シリコン系・1液・水系) ①オーデフレッシュ S i 100 III 水道水 5~10%		
			—	(ウレタン系・1液・水系) ①オーデフレッシュ U 100 II 水道水 5~10%		
			—	(アクリル系・1液・水系) ①タイルラック 水性トップつや一番 水道水 5~10%		

*オーデフレッシュ F 100 IIIの場合、上塗材1回目塗りには「オーデフレッシュ共通中塗」を塗装してください。

*JIS A 6909 複層塗材REの規格では、上記以外に下記の商品も使用可能です。

(①マーク品の組合せが、JIS A 6909適合仕様となります。)

●下塗材 (既存塗膜の状態や下地の種類等により使用できない場合もあります。)

①水性ホワイトシーラー (1液・水系)

①水性カチオンシーラー (透明・ホワイト) (1液・水系)

①ファイン浸透シーラー (透明・ホワイト) (2液・弱溶剤系)

①浸透性シーラー (新) (2液・溶剤系)

●上塗材

- ・パワーオーデフレッシュ F (フッ素系・2液・水系)
(上塗材1回目には、「オーデフレッシュ共通中塗」を塗装してください。)
- ・スーパー オーデフレッシュ F (フッ素系・1液・水系)
(上塗材1回目塗りには、「オーデフレッシュ共通中塗」を塗装してください。)
- ①ファインDFセラミック (フッ素系・2液・弱溶剤系)
- ①ファインフッソ (フッ素系・2液・弱溶剤系)
- ・パワーオーデフレッシュ S i (シリコン系・2液・水系)
(上塗材1回目塗りには、「オーデフレッシュ共通中塗」を塗装してください。)
- ①スーパー オーデフレッシュ S i (シリコン系・1液・水系)
(上塗材1回目塗りには、「オーデフレッシュ共通中塗」を塗装してください。)
- ①ファインシリコンフレッシュ II (シリコン系・2液・弱溶剤系)
- ①ファイン S i (シリコン系・2液・弱溶剤系)
- ①ファインウレタンU100 (ウレタン系・2液・弱溶剤系)
- ・1液ファインウレタンU100 (ウレタン系・1液・弱溶剤系)

(9) 可とう形複層塗材C Eは、次による。

- (ア) 材料の練混ぜは、(7)(7)による。
- (イ) 下塗りは、(1)(イ)による。
- (ウ) 主材塗りは、次による。
 - (ア) 吹付けの場合は、次による。
 - ① 基層塗りは、(3)(エ)(ア)による。
 - ② 模様塗りは、(1)(ウ)(ア)による。
 - ③ 凸部処理は、(5)(ウ)(ア)④による。
 - (ブ) ローラー塗りの場合は、(1)(ウ)(ブ)による。
- (エ) 上塗りは、(7)(エ)(ブ)による。